

ここが聞きたい！

いっぽん

地域づくり、町づくりに NPO法人の支援を

内田 勇 議員

町長 新たなNPO法人が町内でも設立されるよう支援していく



問 古事記編さん1300年の本年、神話博しまねが7月21日より約4ヶ月にわたり開催されます。

答 神話のふるさと奥出雲を全国にアピールする絶好の機会であるが、取り組みについては。

答 神話のふるさと奥出雲を全国にPRしたい。古事記1300年の今年限りの一過性の取り組みではなく、2020年には日本書紀1300年、2033年には出雲国風土記1300年と、これから10年、20年節目の年がやつてくるので、今年に限つて慌て取り組みはし

問 4月から新学習指導要領が改正になり、生きる力をはぐくむ教育が実施になったが具体的な取り組みは。

答 安部教育長 新学習指導要領は、一般的に言われているゆとりでもなく詰め込みでもなく、次代を担う子供たちに必要な能力、生きて働く力、いわゆる生きる力を身につけさせる基礎的な知識

答 安部教育長 防災教育は東日本大震災を踏まえ、自然災害等の危険に際してもみずから命を守るために主体的に行動する態度を育成することが大切である。

また、被災者を支える支援者としての視点から、安全で安心な社会づくりに貢献する意識を高めるため、小学校や中学校でも特別活動の時間や保健体育授業に取り入れられている。

答 安部教育長 全国的に通学途中の悲惨な交通事故が多発しております。通学路の安全点検の実施と事故防止対策の現状は。

答 安部教育長 各学校とも年度当初や学期初め、教職員による通学路の点検とか、家庭へのアンケート調査等を行い、危険箇所の把握とともに要望もしている。

たくない。法が改正になり、寄附する人が税制の優遇を受けられるようにもなった。

17分野に規制されていたNPO法人の活動も、観光の振興と農漁村の中山間地の振興も追加され、地域づくり、町づくりのパートナーとしての支援の考えは。

また小学校からのがん教育の実施も必要であると考えるが、学校教育の中での取り組みは。

防災教育の重要性が叫ばれております。

や技能の理解、習得とともに、思考力、判断力、表現力をなどを重視したものです。

昨年の東日本大震災で津波被害を免れた小学校が「釜石の奇跡」として語り継がれ、学校での防災教育の重要性が叫ばれているが現状は。